

木の家設計グランプリ 2018

設計詳細要項

課題テーマと提出図面など

(1) 課題テーマ

「もう一度、庭付き一戸建て」 — 郊外での暮らしの再考

(2) 課題主旨

大地を改変し地形の魅力を消し去る雑壇造成や画一的な区画割。家を取り巻く庭や街並み、周辺環境が徐々に退屈でつまらないものになるろうとしている現実に対して、わたしたちは鈍感になりつつあるのではないのでしょうか。

映像作品で見かけるような唯一無二の風景、物語を引き立てる背景としての美しい風景の存在は、今や風前の灯であると言えます。それは経済成長とともに変化してきた、家をはじめとした建築のあり方、道路や造成地などの土木構築物のあり方とも密接に関わり合いながら今日へと至っています。

家の開口部廻りひとつを取ってみても、かつての住まいにおける開口部や縁側は様々な関係性を育む、生き生きとした存在でした。一日を通しての自然の変化、四季折々の変化。陽の光や風の流れを取り込むのはもちろんのこと、周辺の美しい風景を切り取ったり、近隣の住民とのコミュニケーションを招き入れるなど、多彩な役割をも担っていたと言えます。しかし、開口部は徐々に単調なものへと変化し、その役割と魅力を削がれつつあるように思えます。

現代ではIT技術の進歩に伴い、場所や時間に束縛されることのない自由な働き方が実現しつつあります。先駆的な人たちは、大地とともに生きることの素晴らしさを再認識し、地方や郊外ならではの美しい環境や地域文化の中での暮らしを実践し始めています。

そうしたことも踏まえつつ、風景や庭との関わりといった切り口とともに、「一戸建ての家に住まうことの喜びや価値」を、メンテナンスなどのリアリティも考えながら見つめ直してもらいたいと思います。

「もう一度、庭付き一戸建て」 — 人と自然、緑と家との関係を再考することで生まれる新たな風景とはどのようなものか。都市部のマンションではなく、郊外の庭付きの一戸建てで暮らすことの意味とその在り方を柔軟な発想で提案してください。

(3) 設計条件

- ・対象敷地は以下の条件の中で各自自由に設定する。
 - *新築提案もしくはリノベーション提案のどちらでも良い。
 - *地方都市または大都市郊外に実在する敷地とする。
敷地形状、道路との関係などは実際の状況に基づき自由に設定して良い。
 - *敷地面積は原則として最大で約100坪(330m²)までとする。 ※1
 - *建ぺい率・容積率は実際の敷地が該当する数値を明記した上で遵守する。
 - *敷地周辺の状況を明記し、それを読み込み設計を行う。
- ・家族構成は各自自由に設定する。
- ・住まいと庭、街並みとの関係も含めて設計する。
- ・住まいや庭のメンテナンスも考慮された計画とする。
- ・駐車場は最低1台分は確保する。
- ・延床面積は原則として最大で60坪(200m²)以内にまとめる。 ※1
- ・20年～30年後の住まいのあり方も考える。
- ・木造住宅とする。
 - *図面には柱の位置をきちんと書き込むこと。

注記

- ※1. 古民家リノベーション等の提案で選定敷地・延床面積が上記数値で納まらない場合は質疑として事務局まで一度ご相談・お問い合わせください
その他の設計条件をすべて満たしていただく前提で超過を認める場合があります。

(4) 応募資格

- ・住宅建築のプロを目指す、全国の建築学生
- ※大学院修士、学部生、高等専門学校生、専門学校生、高校生として、
2018年4月1日現在で在籍している建築学生とします。
実務経験のある方はご遠慮ください。
- ※個人またはグループでの応募とします。
グループの場合は、全員が学校等で建築を学ぶ学生とします。
- ※最終審査作品に選ばれた場合、公開プレゼンテーションにて発表して頂きます。
(9月22日(土)12時30分～ 京都造形芸術大学ギャラリー・オーブにて開催)

(5) 応募に必要な手続き

- ・「木の家設計グランプリ2018」のホームページ <http://www.dentoumirai.jp/> からエントリーをおこなってください。
- ・エントリー期間は、2018年4月1日(日)～2018年8月31日(金)とします。
作品を提出できるのは、この期間にエントリーを済ませた学生に限ります。
- ・登録を受け付け次第、事務局より登録番号を通知します。
9月2日(日)までに連絡のない場合は、事務局にお問い合わせください。

(6) 作品の応募方法及び期間

- ① グランプリ事務局（谷口工務店内）への郵送と、メール送付の両方をお願い致します。
※設計図書の郵送提出および設計図書PDFデータのメール提出
※両方ともに揃った作品を有効とします。
※両方ともに内容が同一のものを有効とします。
内容が異なるものは無効となりますのでご注意ください。
- ② 課題作品の受付期間は以下の通りとします。
・PDFデータのメール提出：
2018年9月1日（土）～2018年9月10日（月）必着
・設計図書の郵送提出：
2018年9月10日（月）～2018年9月14日（金）18：00必着
※送付先、メールアドレスは別途記載しております。
- ③ 作品模型は公開審査当日の9月22日（土）午前8：30～9：00の間に下記会場までご持参ください。
京都造形芸術大学 瓜生山キャンパス ギャラリー・オーブ
→アクセス案内：<http://www.kyoto-art.ac.jp/info/about/access/>
※模型提出がなくても審査対象となります。
ただし、ファイナル審査進出者の選出については、模型提出者を優先します。

(7) 提出物（提出図面・模型など）

- ① 設計図書
A2サイズ2枚。（※縦使いとすること）
オモテ面に登録番号、ウラ面に氏名を記入、パネル化はしないよう願います。
（※オモテ面には、学校名、氏名などの記載がないようご注意願います。）
- ・作品タイトル
 - ・設計内容（敷地条件、建物面積表、設計趣旨、文章・図表など）を含むもの。
 - ・配置図兼1階平面図／1：100～1：200
※配置図には、建物のほか、庭・アプローチなどを表現してください。
植栽表現はもちろんのこと、樹種、樹高を記入してください。
 - ・各階平面図／1：100
 - ・主要立面図（一面以上）／1：100
 - ・主要断面図（一面以上）／1：100
 - ・内部空間パース、または外観パース。（模型写真も可）
 - ・その他設計意図を表現するスケッチや図表・矩計・詳細図など。（任意）
- ② 上記①をPDF形式（A2サイズで2枚）にまとめたデータ
・①をPDFに変換したデータも必須提出とします。メールにて送信してください。
※メール送信の際の注意事項
ファイルサイズは、フォルダ合計で6MB以内。（※厳守してください）
フォルダ名、ファイル名は「登録番号+氏名」としてください。
（例：1608001 谷口一郎）
- ③ 周辺環境との関係のわかる、本課題設計の住宅模型1点（1／50～1／200）

※提出模型の底面に、登録番号、氏名を記載のこと。

※提出模型は最大でも A2 パネル大の大きさに収まるようにしてください。

(提出模型以外で設計図書内で写真イメージとして用いる模型には制限はありません)

注) 上記の設計図書条件を満たさない作品および模型を A2 パネルを超えるサイズで提出された作品は受賞対象外となりますのでご注意ください。

審査方法

①受賞者は、9月22日(土)に行われる公開審査にて決定します。

午前9時～11時頃まで実施の1次審査にて、上位20選を選定します。

20選の中からさらに上位10選を選出し、当日午後選ばれた学生の皆さんによる公開ファイナルプレゼンテーションを実施。

審査員の公開審査を経て、最終表彰作品を選出します。

②上位10選に選定された応募者は、提出した設計図書(作品データをスクリーンに投影します)と模型を使用し、発表時間5分以内のプレゼンテーションをおこないます。

その後、審査委員による質疑や議論を通して、提案された作品の完成度や総合的な提案内容を考慮し、優秀作品3点を決定します。

・第1位～第3位の表彰につきましては、上位10選のみを審査対象と致します。

・審査員賞6点は応募作品すべてを対象に表彰します。

・アンダー20賞は2018年4月1日時点で20歳以下の学生を対象に表彰します。

③9月22日(土)の午前9時～11時頃実施の1次審査時には、各自提出した展示作品の前で待機し、審査員からの質問に答えることが可能です。ふるってご参加ください。

※別途作成したスライドによるプレゼンテーションの実施は不可とします。

予めご承知おきください。(作品データの投影と模型による発表プレゼンとなります)

④優秀作品賞の内容は以下の通りとします。

第1位(1点) 賞金30万円

第2位(1点) 賞金10万円

第3位(1点) 賞金5万円

アンダー20賞(1点) 賞金10万円

審査員賞(6点) 賞品など

※応募作品は未発表のものとしします。

他のコンペ等、同一作品の応募と認められた場合は失格となります。

※提出後の設計図書の差替えは原則として認めません。

やむを得ない事由がある場合は事前に事務局までご相談ください。

無断で差替えた場合は失格となります。

※作品及び模型は、9月22日(土)の表彰式後に返却致します。

各自でお持ち帰りの準備をお願い致します。

当日持ち帰りのない作品は事務局にて処分致しますので予めご了承ください。

設計図書・データ送付先

□設計図書送付先

〒520-2531 滋賀県蒲生郡竜王町山之上 3409

(株) 木の家専門店 谷口工務店 木の家設計グランプリ係

TEL : 0748-57-1990

※直接設計図書を持ち込む場合は、事前に日時を電話予約の上ご持参ください。

□データ送付先

Mail : info@dentoumirai.jp

※メールサーバは十分な容量を確保していますが、万が一、エラー返信などある場合は下記の事務局までご連絡ください。

※木の家設計グランプリに関するお問い合わせ・ご質問などは、下記メールアドレスまでお願い致します。

木の家設計グランプリ事務局 担当： 狗田・清水

Mail : info@dentoumirai.jp

HP : <http://www.dentoumirai.jp/>

□模型提出先

審査会場（京都造形芸術大学のギャラリー・オーブ）

※模型の郵送受付はしておりません。現地へご持参ください。

審査会場ご案内

○京都造形芸術大学 瓜生山キャンパス 人間館 1F ギャラリー・オーブ

所在地／京都市左京区北白川瓜生山 2-116／ TEL 075-791-9122（代表）

地下鉄「北大路駅」（北大路駅バスターミナル）より

市バス 204 系統循環 銀閣寺方面「上終町京都造形芸大前」下車（所要時間約 15 分）

（※地下鉄北大路駅へは JR 京都駅より約 15 分）

※重要【遠方より参加の方への交通費支援について】

下記の条件に該当する方に限り「交通費 上限 1 万円」を支給致します。

現住所が 岡山県以西、愛知県以東、石川県以北、四国、九州、沖縄 の方
詳細、申請方法等については、エントリー後にご連絡致します。